

ポータブル温風機保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。

お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。なお、商品をお買い上げの販売店(修理申出先)やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

形名	HLT-61形		※ お 買 い 上 げ 日	保 証 期 間
			平成 年 月 日	本 体： 1 年
※お客様	ご住所	〒		
	ご芳名		様	
※販売店	住所			
	店名		電話	()

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
(ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ) 業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ) 本書のご提示がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書の7ページのご相談窓口にご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書の7ページのご相談窓口にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

株式会社 日立リビングサプライ

〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29(アクロポリス東京)
TEL. 03(3260)9611
FAX. 03(3260)9739

取扱説明書

日立リビングサプライ

保証書付 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

家庭用

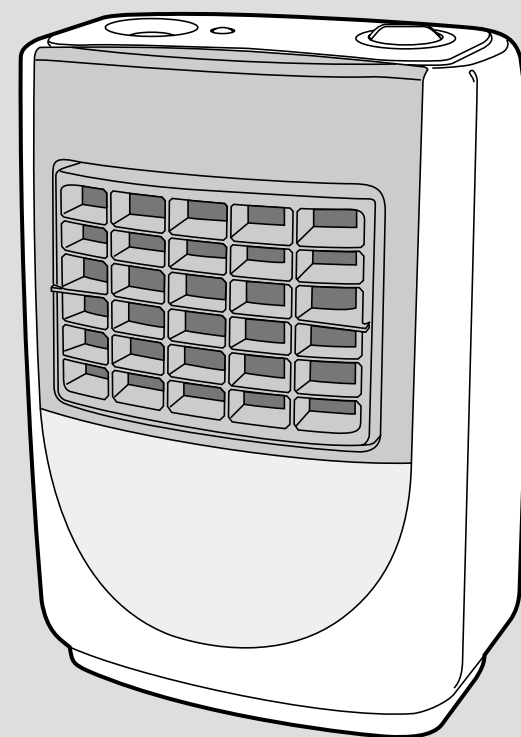
ポータブル温風機 トレポカ

HLT-61形

このたびはポータブル温風機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは大切に保存してください。



目次

■安全のため必ずお守りください	2・3
■設置のしかた	4
■正しい使いかた	4・5
■お手入れと保管	6
■安全にお使いいただくための点検	6
■仕様	6
■保証とアフターサービス	7
■ご相談窓口	7
■保証書	8

Hitachi Living Systemsは
日立リビングサプライの英文社名です。




- このポータブル温風機は一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因となります。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

安全のため必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

	この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
	この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。


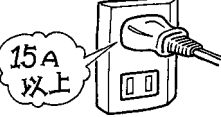







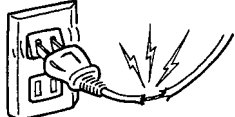



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



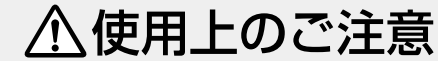
警告

改造は絶対にしない。サービスマン以外の人、分解したり、修理しない。 （火災・感電・けがの原因） 修理はお買い上げの販売店または日立家電品のお客様で相談窓口にご相談ください。  分解禁止	定格15A以上のコンセントを単独で使用する。 （他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因）  15A以上
乳幼児や自分で温度調節できないかなどが使用されるときは、特に注意する。 （やけどの恐れ） 	空気吸込口や温風吹出口などのすき間に、ピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 （感電や異常動作してけがの原因） 
スプレーなどの缶を本体の近くに置かない。 （爆発や火災の原因） 	差込プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 （感電・ショート・発煙・発火の恐れ） 
差込プラグのほこりなどは定期的にとる。 （感電・ショート・発火の原因） 	濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。 （感電やけがの原因）  ぬれ手禁止
交流100V以外では使用しない。 （火災・感電の原因） 船舶、自動車の直流電源や、200V電源で 使用しないでください。 	電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは 使用しない。 （感電・ショート・発火の原因） 
電源コードや差込プラグを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電したり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、はさみ込んだりしない。 （電源コードが破損し、火災・感電の原因） 	












注意

本体に衣類やふとんを掛けて使用しない。 （過熱や火災の原因） 	使用中や使用後しばらくは、風向ルーバーに触れない。 （やけどの原因）  接触禁止
差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って抜く。 （感電やショートして発火の原因） 	使用時以外は差込プラグをコンセントから抜く。 （けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）  差込プラグを抜く
移動や持ち運びのときや壁や柱に掛けるときは注意する。 （落下してけがの原因） 	カーテンやふとんなど燃えやすいものの近くで使用しない。 （火災の恐れ） 
本体に水やお茶をこぼさない。（過熱・感電の恐れ） こぼれたときは、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。  水ぬれ禁止	本体の掃除は必ず差込プラグを抜き、本体がさめてから行う。 （感電・やけどの原因） 
犬や猫などのペットの暖房用には使用しない。 （ペットが本体や電源コードを傷め、火災の原因） 	乾燥等他の用途に使用しない。 （過熱して発火の原因） 



使用上のご注意

足をのせたり、腰掛けたり、倒して使用しない。 （やけどや故障の原因） 	落としたり、強い衝撃を加えない。 （故障の原因） 
空気吸込口や温風吹出口をふさがない。 （故障の原因） 	転倒OFFスイッチを固定して使用しない。 （火災の原因） 
テーブルタップを使用しない。 （過熱して、やけどや火災の原因） 	風呂とトイレが一緒の場所では使用しない。 （感電の恐れ） 
風向ルーバーの調節は通電中に行わない。 （やけどの原因） 	長時間同じところを暖め続けない。 （やけどや低温やけどの原因） 
高温・多湿や浴室、屋外、水のかかるような場所では使用しない。 （感電・ショート、発火の原因）  水場使用禁止	

トイレで使用するとき



注意

- トイレの専用コンセント以外は使用しない。（火災の原因）
 - 電源コードをドアなどにはさんだりすると、電源コードをいためます。
- コンセントの設置は必ず販売店か、電気工事に依頼してください。



壁や柱に掛けて使用するとき



注意

- L字型ヒートンは金属製で16～22mmのものを使用する。（感電・漏電・脱落の恐れ）
- 長すぎたり、短すぎると危険です。



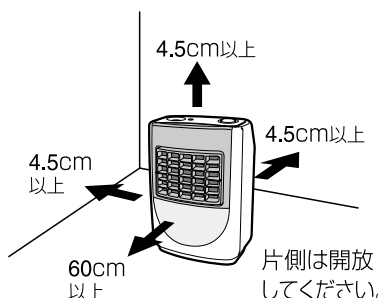
知っておいて いただきたいこと

- この製品は、一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。
- 小鳥など小動物の飼育用や温室の暖房用として使用することはおやめください。動物や植物が弱ることがあります。

設置のしかた

床に置くとき

■平らなところに障害物や可燃物から十分離して置く。



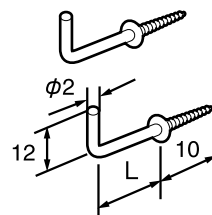
- 凹凸のあるところや、柔らかいカーペットなどに置くと転倒OFFスイッチが働いて、運転しないことがあります。
- 側面や後面の壁などから4.5cm以上離して置いてください。

壁や柱に掛けるとき

取り付ける前に、壁や柱の強さを確かめてください。

■市販のL字型ヒートン(金属製)を2本お求めください。

- L寸法は16～22mmの長さを使います。
- L寸法が長すぎると、ヒーターユニットに触れ感電する恐れがあり、短すぎると強度不足で脱落する恐れがあり危険です。

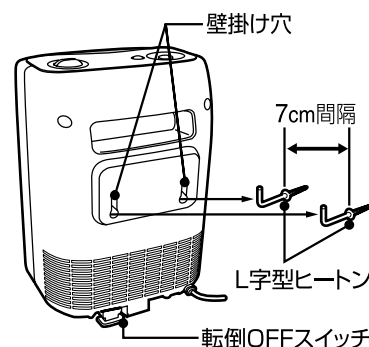


1 L字型ヒートンを壁に取り付ける。

- 7cmの間隔で水平に取り付けます。(下図のスケールを使うと便利です。)
- ※上面の操作部が見える高さに設置してください。

壁がタイルなどでL字型ヒートンが取り付けできない場合

- 市販のタイル用フックを使用してください。
- フックはチューブ入り接着剤付のタイル、コンクリート壁専用のもので、耐荷重が1個当り、3kg以上のものを使用してください。
- ※吸盤式、粘着剤付のフックは接着力が弱いので使用しないでください。



2 本体を取り付ける。

- 壁掛け穴をL字型ヒートンに差し込んで引っ掛けます。

3 本体が確実に取り付けられたことを確認する。

- 本体を軽く動かすなどして、外れないことを確認してください。

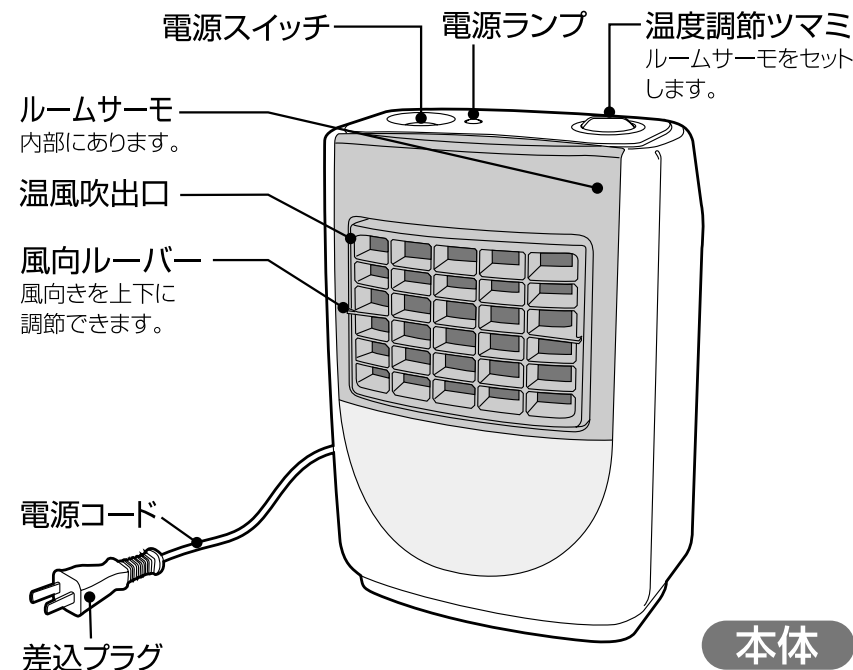
はずすときは

本体の壁掛け穴をL字型ヒートンから持ち上げるように引き抜いてはずしてください。

壁掛け用スケール7cm

正しい使いかた

各部の名称



本体

後面



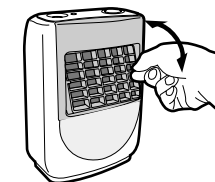
準備

●差込プラグをコンセントに差し込む

正しく配線された交流100Vのコンセントに根元まで差し込みます。

●風向きを調節する

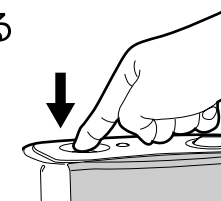
温風吹出方向をお好みの位置に調節します。



運転・停止

1 電源スイッチを「入」にする

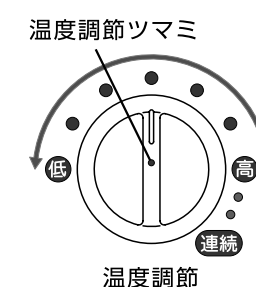
電源ランプが点灯して運転を始めます。



2 温度調節をする

温度調節つまみを回して、お好みの目盛にセットします。

- 「低」から「高」まで調節できます。
- ルームサーモの働きで床面90cm×90cm高さ180cmの部屋で室温を「低」約5℃から「高」約35℃まで調節できます。
- 室温に関係なく続けて温風を使用するときは「連続」にします。
- ※設定温度は部屋の状況や外気温などで異なります。
- ※「連続」目盛でも設置のしかたや、外気温などによっては、断続運転することもあります。
- ※ルームサーモが働いたとき、わずかな光が出ることがあります。

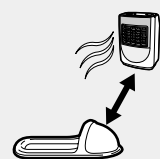


3 使用しないときは、電源スイッチを「切」にして差込プラグを抜く

トイレで使用するとき トイレに合わせて、最も快適に使用できる位置を選びます。

和式トイレ

斜め前に置き、風向角度を水平に



洋式トイレ

斜め前か横に置き、風向角度を上向きに



- 熱で便器などを傷めないように、便器や壁などから離して置いてください。
- 電源コードは床にはわせないで、壁などに引っ掛けてください。



■使用するときだけ暖める場合

- 温度調節つまみを「連続」に合わせて電源スイッチを「入」「切」して使用します。
- ※ヒーターが暖まるまでのわずかな間は涼風が出ます。

■トイレ全体を暖める場合

- 温度調節つまみを好みの目盛に合わせて使用します。
- ※水洗トイレ以外の場合は、便器にカバーを取り付けると熱の逃げを少なくできます。

お手入れと保管

■ 必ず差込プラグを抜いて、本体が冷めてから行ってください。

本体のお手入れ

汚れは台所用中性洗剤をうすめ、柔らかい布につけてふきとったのち、乾いた布でよくふいてください。

保管のしかた

お手入れをしたのち、お手持ちの箱に入れるかポリ袋をかぶせて、湿気の少ない場所に保管してください。



注意

シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は使用しない。
(本体を傷めたり、火災の原因)



安全にお使いいただくための点検

■ 次のような場合には、使用をやめ、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。

使用前に次の異常があったとき	使用中に次のような状態になったとき
●電源コードの破損。 (被覆のすり切れ、ひび割れ)	●操作部や本体に水をかけた。 ●「連続」目盛にしても温風がでない。 ●差込プラグや電源コードが手で触れないほど熱い。 (この場合、コンセントの点検も依頼してください。)
●本体の破損・変形。	●電源コードを動かすと、温風が出たり、出なかったりする。 ●取扱説明書どおりに使用しても不審な点がある。

仕 様

定 格	交流100V—600W [50—60Hz共用]
電 源 コ ー ド	ゴムコード1.5m
ル ー ム サ ー モ	バイメタル式 (内蔵)
安 全 装 置	温度ヒューズ (172℃-10A)、転倒OFFスイッチ
製 品 寸 法	幅約17.2cm×高さ約24.6cm×奥行約13.4cm
製品質量 (重量)	約1.3kg

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店かご相談窓口 (7ページ) にお問合わせください。

①保証書 (裏表紙についています。)	保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。 保証期間は お買い上げの日から1年です。	
②修理を依頼される ときは 持込修理	保証期間中	修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
	保証期間経過後	修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
③補修用性能部品の 保有期間	ポータブル温風器の補修用性能部品の製造打ち切り後6年間保有しています。 ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。	
④ご転居されるときは	ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。	
⑤修理料金のしくみ	修理料金＝技術料＋部品代です。	
	技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
	部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに
関するご相談は
TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87
(受付時間) 365日/9:00~19:00

商品情報やお取り扱いに
ついてのご相談は
TEL 0120-8802-28
FAX 03-3260-9739

(受付時間) 9:00~17:30/携帯電話、PHSから
もご利用できます。土曜・日曜・祝日と年末年始・
夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます

- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録 (録音など) させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

愛情点検



●長年ご使用のポータブル温風機の点検を!

ご使用の際
このような
ことはあり
ませんか

- スイッチを入れても、時々運転しない時がある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 差込プラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。
- こげくさいにおいがする。
- その他の異常や故障がある。

●ポータブル温風機の補修用性能部品の保有
期間は、製造打ち切り後6年です。

お
願
い

故障や事故防止のため、コンセントから差込プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。